

# 第6期中標津町総合発展計画

## 基本構想骨子案

(まちづくり町民会議資料)

平成22年4月22日作成

第6期中標津町総合発展計画基本構想（骨子案）は、住民アンケート、トップインタビュー、現計画達成状況調査等において行われてきた基礎調査に関する状況を整理したものであり、町民まちづくり会議おける検討資料としてとりまとめています。

今後、策定委員会等の庁内調整、審議会における協議などにより必要な追加・変更を行っていくものです。

# 目次

## 第1部 序論

第1章 計画策定にあたって	1
1. 計画策定の目的	1
2. 総合発展計画の役割	2
3. 総合発展計画の構成と計画期間	3
第2章 新たなまちづくりに向けて	4
1. まちの特性	4
2. まちを取り巻く時代潮流	6
3. 新しいまちづくりで対応すべき課題	9

## 第2部 基本構想

第1章 中標津町の将来像	11
第2章 将来人口	12
第3章 将来像実現のための基本目標	13
第4章 施策の大綱	16
1. 参画と協働で未来を築くまちづくり	16
2. 健やかでやさしいまちづくり	18
3. 力みなぎる産業のまちづくり	20
4. 利便性のある調和のとれたまちづくり	21
5. 安全・安心で快適なまちづくり	23
6. 人が輝き歴史と文化を育むまちづくり	25



# 第 1 部 序 論



# 第1章 計画策定にあたって

## 1. 計画策定の目的

### ■時代の変化に対応した、新しいまちづくりの指針が求められています！

本町は、平成13年度を初年度とする「第5期中標津町総合発展計画」において、「活力みなぎる緑の郷土 なかしべつ」をめざし、各種施策を住民とともに積極的に推進してきました。

しかし、近年の世界的な経済危機や雇用不安、税収の減少に伴う国・地方の財政状況の悪化など、町を取り巻く環境は一層厳しさを増しており、住民の暮らしやまちの構造にも大きな影響を与えることとなり、地域の活性化に向けた取り組みが求められています。

さらに、地方分権から地域主権が叫ばれる中、こうした内外の動向に的確に対応し、町民と行政が協働して新しいまちを築いていくため、今後のまちづくりの方向性とその実現のための基本目標を示す、新たな指針として第6期中標津町総合発展計画を策定します。

#### ■これまでの中標津町の総合発展計画

- 第1期中標津町総合開発計画  
総合開発（前期）5箇年計画（昭和38年～昭和42年）  
『農業基盤の整備と教育施設の充実』  
総合開発（前期）5箇年計画（昭和38年～昭和42年）  
『基盤整備の促進』
- 第2期中標津町総合開発計画（昭和48年度～昭和55年度）  
『生産と生活の調和する郷土と内陸の中核都市をめざして』
- 第3期中標津町総合発展計画（昭和56年度～平成2年度）  
『豊かな自然と風土に根ざした活力あるふれる根室内陸の中核都市』
- 第4期中標津町総合発展計画（平成3年度～平成12年度）  
『空とみどりの交流都市 中標津』
- 第5期中標津町総合発展計画（平成13年度～平成22年度）  
『活力みなぎる緑の郷土なかしべつ ～人と自然と街の共生～』

## 2. 総合発展計画の役割

### ■総合発展計画とは何か！

総合発展計画は、まちづくりの総合的な計画として、最も上位に位置づけられるもので、総合的、計画的な行政運営を進めていく上での基本的な指針となるものです。\*

### ■総合発展計画の役割とは！

総合発展計画は、地方自治法に基づく町の最上位計画としての位置づけを踏まえて、以下の役割を持ちます。

#### 役割1

**住民みんなの  
まちづくりの  
共通目標**

総合発展計画は、住民に対して今後の本町のまちづくりの方向性と必要な施策をわかりやすく示し、住民1人ひとりがまちづくりに主体的に参画・協働するための共通目標となるものです。

#### 役割2

**中標津町の行政  
経営を進めるた  
めの指針**

総合発展計画は、地方分権時代にふさわしい行政経営の確立に向けて、様々な施策や事業を総合的かつ計画的に推進するための指針となるものです。

#### 役割3

**広域行政に対す  
る連携の基礎**

総合発展計画は、国や道、周辺自治体等の広域的な行政に対して、本町のまちづくりの方向を示すとともに、計画実現に向けて必要な施策や事業を調整・反映させていく連携の基礎となるものです。

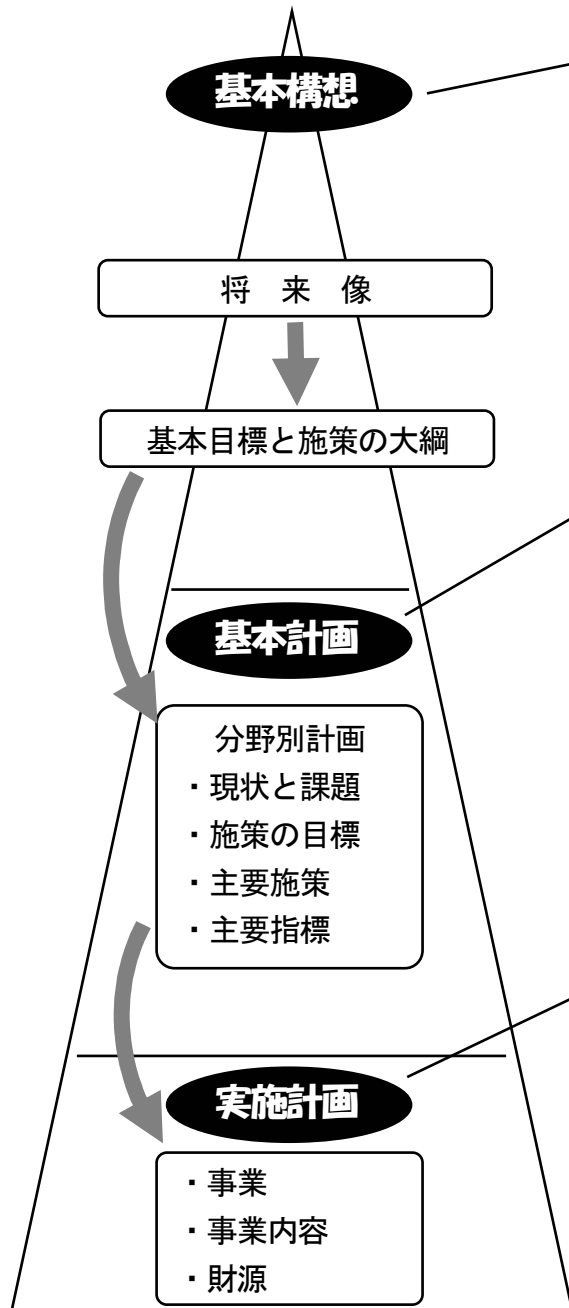
\* 地方自治法（第2条第4項）において、「市町村は、その事務を処理するに当たっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行なうようにしなければならない。」と定められています。



### 3. 総合発展計画の構成と計画期間

■総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つで構成されます。

■基本構想の計画期間は10年間とします。



#### ■ 基本構想

基本構想は、まちの特性や住民ニーズの動向、時代潮流等を総合的に勘案し、まちが目指す将来像と、それを実現するための基本目標及び施策の大綱等を示すものです。

計画期間は、平成23年度から平成32年度までの10年間とします。

#### ■ 基本計画

基本計画は、基本構想に基づき、今後取り組むべき主要施策などを行政の各分野にわたって体系的に定めるものです。

計画期間は、平成23年度から平成27年度までを前期基本計画、平成28年度から平成32年度を後期基本計画として策定し、前期基本計画終了時に実績を点検・評価し、計画の見直しを行います。

#### ■ 実施計画

実施計画は、基本計画に示した主要施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるものであり、事業の優先順位や具体的な事業内容、財源等を示すことにより、予算編成の指針となるものです。

計画期間は、3年間として別途策定し、ローリング方式（毎年度見直す方式）により調整します。

## 第2章 新たなまちづくりに向けて

### 1. まちの特性

#### ■まちの特性を伸ばし、まちづくりに生かすことが重要です！

これからのまちづくりにおいて、まちの特性やこれまでのまちづくりの成果などの地域資源を最大限に生かし、中標津町らしいまちづくりを進めることが重要です。こうした本町の代表的な特性を整理すると以下のとおりとなります。

#### 特性1

##### 都市基盤が整備され、広域的拠点性のあるまち

本町は、道東の玄関としての役割を担う根室中標津空港をはじめ、中核的な病院である町立中標津病院、根室管内で最大の商業集積、数多くの出先機関が立地する、都市基盤が整備され、広域的な拠点性のあるまちです。

#### 特性2

##### 日本有数の酪農をはじめ、商業集積を誇る産業・交流が活発なまち

本町は、酪農を基幹産業として発展してきており、広大な酪農地帯を形成しています。また、根室内陸の中心という立地条件を生かし、大型店や中小の店舗が立ち並ぶ商業集積のあるまちです。また、開陽台や養老牛温泉、道立のゆめの森公園など観光・交流資源を有しています。

#### 特性3

##### 豊かな自然環境と美しい景観を有するまち

本町は、武佐岳や標津川、広く続く平地と変化に富んだ河岸段丘の地形、根釧台地の防風保安林と広大な酪農地帯の風景など、緑の中に街が輝く豊かな自然環境と美しい景観を有するまちです。

**特性4**

**保健・医療・福祉環境の充実に取り組むまち**

本町は、町立病院をはじめとする医療施設をはじめ、保健センター、総合福祉センターなど住民の健康・福祉を増進する拠点が整備され、住民の健康と福祉を増進する保健・福祉サービスが活発に展開されています。また、子育て支援室を中心に総合的な子育て支援を展開するなど子育て環境の充実に取り組んでいます。

**特性5**

**文化・芸術活動、スポーツ活動が盛んなまち**

本町は、総合文化会館「しるべつと」をはじめ、総合運動公園、郷土館、若竹の里など各種施設が整備され、中標津町文化スポーツ振興財団や総合型地域スポーツクラブNPOなかしべつスポーツアカデミーと連携した各種文化・芸術・スポーツ活動が活発に展開されています。

**特性6**

**地域への愛着が強く、住民主体によるパートナーシップ活動が展開されるまち**

本町は、人と人とのつながりや地域連帯感、郷土意識が薄れていく傾向にある中で、人のあたたかさや人情、地域の連帯感があります。このことは、アンケート調査においても「まちへの愛着」を感じている人、今後も住みたい人がそれぞれ約8割にのぼり、地域への愛着度・定住意向が高いことがうかがえます。

また、協働のまちづくりに向け、「パートナーシップなかしべつ提言」に基づき、住民によるまちづくり活動が活発に行われるなど、住民参画の協働によるまちづくりが展開されているまちです。

## 2. まちを取り巻く時代潮流

### ■まちを取り巻く時代潮流が大きく変化しています！

近年の社会的な潮流として、政治・経済・環境・生活など、さまざまな分野において大きな変化がみられ、町においても厳しい社会経済情勢への対応が求められています。これらの動向を的確に把握し、時代に対応したまちづくりを進めていくことが求められています。

#### 潮流1

#### 住民の主体的参画の時代

地方分権からさらに地域主権が叫ばれる今日、地方自治体の役割と責任が拡大する中、これまで以上に、住民が自治の主役として積極的に参画し、行政と協働してまちづくりを推進することが求められています。住民の主体的なかかわりは、地域社会への貢献意識の高まりや、町内会、ボランティア、NPO活動への積極的な参加にもみられ、個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現するため、住民が主体となり、地域の実情に応じたまちづくりを行うことが求められています。

#### 潮流2

#### 安全・安心が求められる時代

近年、地震や風水害などの自然災害や大規模な事故の発生、子どもや高齢者を狙った犯罪の多発に伴い、防災や防犯に対する意識が高まっています。また、新たな感染症の発生や、食品の安全問題、詐欺や悪質商法の横行など、健康、食、消費者などさまざまな分野において、安全・安心への関心が高まっています。このような中、防災・防犯体制の強化をはじめ、消防・救急体制の充実、健康や食の安全、消費者保護への対応も含めた危機管理の充実が求められています。

**潮流3**

**地球環境保全、自然との共生の時代**

地球温暖化などにみられるように地球環境問題が深刻化しており、人々の意識も高まっています。このような中で、温室効果ガスの排出量を大幅に減らす「低炭素社会」や、従来の大量生産・大量消費・大量廃棄型社会を見直し持続的な発展をめざす「循環型社会」の形成が求められています。また、自然は、すべての生物の生存にとって重要な基盤であり、人々に恵みややすらぎを与えてくれる貴重な存在です。かけがえのない自然環境を大切に保全し、自然との共生を図ることが求められています。

**潮流4**

**こころの豊かさが重視される時代**

家庭や地域の教育力の低下や社会環境の変化に伴い、凶悪犯罪や虐待、いじめなどの深刻な社会現象の出現によって、あらためて地域社会の役割が問われています。また、災害や社会的事件からの教訓である身近な人々の助け合い、住民主体の自主防災への体制づくりをはじめとして、地域社会の日常的なつながりを基本とし、ボランティア活動に積極的に参加することによりやりがいや生きがいを見出すなど、こころを重視した地域社会における諸活動をはじめ学校教育や生涯学習の振興などの取り組みが求められています。

**潮流5**

**国際化・高度情報化の時代**

携帯電話やインターネットなどの情報通信技術の発達と普及により、世界中の情報を手軽にかつ瞬時に入手し、自らの情報を発信することができるようになったほか、これを利用して行政サービスの提供等を行う電子自治体の構築が進んでいます。また、産業活動から日常生活に至る様々な分野で世界との結びつきが深まり、国際化が一層進展しています。こうした高度情報化社会・国際化の進展により、地域社会の振興や身近な町民生活に既に大きな影響を及ぼしていることから、高度情報化・国際化が社会にもたらすさまざまな課題への対応も求められています。

**潮流6**

**人口減少・高齢化の時代**

わが国の人口は、平成17年に戦後初めて減少に転じ、人口減少社会が到来しています。また、「団塊の世代」の高齢化により、今後、高齢化が一層進行する中で、労働力や地域の担い手の不足、生産・消費や税収の減少などが生じ、行政経営や社会・経済の活力に大きな影響を及ぼすことが考えられます。本町においても、今後、少子高齢化が急速に進行することが見込まれることから、誰もが健やかに安心して暮らせる地域社会を構築することが求められています。

**潮流7**

**地方分権と広域化の時代**

本格的な地方分権時代を迎え、町民に最も身近な基礎自治体である町の果たす役割は大きくなり、自己決定・自己責任のもとで、複雑・多様化する課題を解決していくことが求められています。一方で、日常生活や経済活動の広域化に伴い、公共施設の一体的整備や相互利用、事務の共同化など地域間の交流・連携が求められています。今後、地方自治体への財源や権限の移譲がさらに進む中で、町民ニーズを的確に把握し、広域的な連携の推進を図り、地域特性を生かしたまちづくりが求められています。

### 3. 新しいまちづくりで対応すべき課題

#### ■今後のまちづくりで対応しなければならない課題は！

本町の特性、さらには本町を取り巻く時代潮流を踏まえ、これからの新しいまちづくりを進めていくために対応すべき主な課題を整理すると次のとおりとなります。

##### 課題1

#### 自立した町の行政経営と協働による町民主体の地域づくり

地方分権から地域主権へと進展する中で、自立した行政経営を進めていくことが求められています。このため、効率的・一体的なまちづくりを行いやすいまち、住民活動が活発なまちとしての特性を生かしながら、町民と行政との協働体制の確立、コミュニティの育成を進め、協働のまちづくり、住民主体の地域づくりを進めていくとともに、行財政全般について常に点検・評価し、行財政改革を継続して進めていく必要があります。

##### 課題2

#### 子どもから高齢者まで健やかに暮らせる地域づくり

安心して子どもを産み育てることができる社会づくり、高齢者人口の増加に伴う行政需要の増加など、健康・福祉のまちづくりに町民の関心が集まっています。このため、地域ぐるみの保健・医療・福祉体制、子育てを町全体で応援する体制の強化を図り、子どもから高齢者まですべての町民が支え合いながら健康で安心して暮らすことができる地域づくりを進めていく必要があります。

##### 課題3

#### 産業構造の変化に対応した、力みなぎる地域産業の構築

町の活力の維持・向上を図るため、情勢の変化に即した農業の持続的展開や町の商工業全体の活性化、町の産業と連携した観光・交流機能の創出に向けた取り組みを推進し、産業の育成を進めていく必要があります。

**課題4**

**住みよさを未来につなぐ都市基盤の整備**

町の一体的発展に向けた計画的な土地利用を推進するとともに、魅力ある市街地の整備や人・物・情報の交流を一層促進する道路・交通・情報ネットワークの整備など、農村地帯のやすらぎやうるおいと、市街地のにぎわいが共存するバランスのとれたまちづくりが求められており、住みよさを未来につなぐ都市基盤づくりを進めていく必要があります。

**課題5**

**安全・安心の確保と環境保全を重視する住環境づくり**

安全・安心への意識や環境保全の重要性が高まる中、安全で快適な住環境のまちづくりに、町民の関心が集まっています。このため、防災体制の一層の強化をはじめとする総合的な危機管理体制の整備を進めるとともに、自然環境に恵まれたまちとしての特性を生かしながら、環境保全施策や生活環境整備、循環型社会の形成に向けた取り組みを進め、魅力ある生活空間としてのより安全・安心で快適な居住環境づくりを進めていく必要があります。

**課題6**

**次代を担う人づくりと地域文化の一層の向上**

子どもの教育環境の充実を求める町民ニーズを踏まえ、明日の本町を担う子どもたちの育成に向けた学校教育環境の一層の充実を進めていく必要があります。また、生涯にわたって自己を高め、生きがいのある暮らしを送ることができる生涯学習社会の形成に向け、町民主体の学習・文化・スポーツ活動の一層の活発化を促進していく必要があります。さらに、町の地域資源である貴重な文化財の保護・活用を進めていく必要があります。



## 第 2 部 基本構想



## 第1章 中標津町の将来像

将来像は、本町が平成32年度にめざす姿を内外に示すものであり、それは“中標津町らしさ”をより一層生かしたまちづくりの象徴となるものです。

本町の特性・資源や、これまでのまちづくりの成果を最大限に生かしながら、町民と行政とが協働してすべての機能のステップアップを進め、子どもから高齢者まで、町民一人ひとりが笑顔でいきいきと住み、働き、学び、憩い、楽しむことができるまちをつくるという想いを込め、将来像を次のとおり定めます。

### 将来像提案1

**実感！なかしべつ**  
**あつまるまち つながるまち ひろがるまち 中標津**  
**白樺 青空 緑の郷土**

### 将来像提案2

**よい子を育む笑顔と誇り**  
**空とみどりの交流拠点**

### 将来像提案3

**世代をこえ 心優しい希望と緑あふれる**  
**創造都市 中標津**

■参考：周辺市町の将来像（テーマ）

根室市：協働を合言葉に市民とともに創る 活気にあふれる住みよいまち根室

別海町：笑顔あふれる豊かさ実感のまち べつかい

標津町：萌える海と大地・さわやか交流郷

羅臼町：人・まち・自然いきいき 知床新時代 ～魚の城下町 らうす～

## 第2章 将来人口

本町の直近の人口推移を登録人口(各年9月末日現在)で見ると、平成19年の24,208人から平成20年には24,235人、平成21年には24,162人とほぼ横ばいで推移しています。

このため、平成21年の人口を基準に人口推計(コーホートセンサス変化率法)を行った結果、本町の人口は平成21年の24,162人から、目標年度である平成32年度には23,100人程度に推移することが予測されます。

こうした推計結果をもとに、将来人口設定すると下記のような例が考えられます。

本町の将来を展望すると、計画的な土地利用のもと、魅力ある市街地の形成をはじめ、安全・安心・快適な居住環境づくり、保健・医療・福祉・子育て環境の充実、教育・文化環境の充実、活力ある産業の育成などにより、推計を上回る増加率で推移していくことを目標に、

平成32年度の将来人口を

**25,000人**

とします。

目標年度の平成32年度には、年齢3区分別の人口は、14歳以下の年少人口は3,380人(13.5%)、15~64歳の生産年齢人口は15,080人(60.3%)、65歳以上の高齢者人口は6,540人(26.2%)と設定します。

## 第3章 将来像実現のための基本目標

まちづくりの基本視点と将来像に基づき、新たなまちづくりの基本目標（6つの分野）を次のとおり定めます。（基本目標の分野は町民会議でのグループ分けを基本に設定しています）

### 基本目標1

#### 参画と協働で未来を築くまちづくり 【行財政分野】

町民と行政との情報の共有化や多様な分野における町民・民間の参画・協働の仕組みづくりを構築し、協働のまちづくりを推進するとともに、支え合い助け合いながら地域を共につくるコミュニティの育成、国際化への対応や地域間交流の促進を図ります。また、すべての人の人権が尊重され、共に生きることができる社会づくりや、男女が共に社会のあらゆる分野に参画することができる男女共同参画社会の形成に向け、意識づくりや条件整備を図ります。さらに、自立できる行政経営を持続的に進めていくため、行財政改革を継続的に推進します。

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| (1) 協働のまちづくりの推進  | (4) 人権の尊重と男女共同参画社会の形成 |
| (2) コミュニティの育成    | (5) 計画的な行政経営の推進       |
| (3) 国際化、地域間交流の促進 |                       |

### 基本目標2

#### 健やかでやさしいまちづくり 【健康・福祉分野】

支え合い助け合う地域福祉体制づくりを進めながら、高齢者や障害者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉・介護体制の充実、子育てを町全体で応援する体制の充実を進めます。また、町民一人ひとりの健康寿命の延伸と予防を重視した社会づくりに向けた町ぐるみの健康づくりを推進し、すべての町民が安心して暮らすことができる健やかでやさしいまちづくりを進めます。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| (1) 子育て支援の充実 | (4) 地域福祉の充実  |
| (2) 高齢者施策の充実 | (5) 健康づくりの推進 |
| (3) 障害者施策の充実 | (6) 社会保障の充実  |

**基本目標3**

**力みなぎる産業のまちづくり【経済・産業分野】**

生産基盤の一層の充実や担い手の育成・確保をはじめ、情勢の変化を踏まえた支援施策を推進し、農業の維持・充実に努めます。また、商業集積の促進、既存企業への支援、新規企業の立地促進、地域性に即した観光・交流機能の創出、雇用対策を推進し、力みなぎる産業のまちづくりを図ります。

- (1) 農業の振興
- (2) 商工業の振興
- (3) 観光の振興
- (4) 雇用対策の推進

**基本目標4**

**利便性のある調和のとれたまちづくり【基盤分野】**

調和のとれた土地利用を推進するとともに、これに基づき、安全で快適な暮らしと産業振興を支える魅力ある市街地の整備や住宅施策を推進します。また、国・道道の整備促進、町道の整備、による道路・交通網の充実、情報環境の充実、市街地整備と連動した公園の整備を図り、利便性のある調和のとれたまちづくりを進めます。

- (1) 計画的な土地利用の推進
- (2) 市街地整備と景観形成の推進
- (3) 道路・交通網の充実
- (4) 情報化の推進
- (5) 住宅施策の推進
- (6) 公園・緑地の整備

**基本目標5****安全・安心で快適なまちづくり【生活環境分野】**

あらゆる災害に強い防災まちづくり、防犯体制・交通安全体制の強化、消費者の保護など危機管理体制の一層の充実を図ります。また、緑と水の自然環境を誇るまちとして、環境保全に向けた施策を総合的に推進するとともに、ごみ処理体制の充実など循環型社会の形成に向けた取り組み、快適な町民生活に欠かせない上・下水道の整備等を進め、安全・安心で快適なまちづくりを進めます。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (1) 消防・防災の充実   | (4) 環境保全の推進  |
| (2) 防犯・交通安全の充実 | (5) 循環型社会の形成 |
| (3) 消費者対策の推進   | (6) 上・下水道の整備 |

**基本目標6****人が輝き歴史と文化を育むまちづくり【教育・文化分野】**

本町の自然や産業、人材等の教育資源を活用した特色ある教育の推進など生きる力を育む教育活動の推進や学校施設・設備の充実など、学校教育環境の一層の充実を図ります。

また、整備された生涯学習・スポーツ施設を活用し、町民一人ひとりが生涯にわたって学び続け、自己を高めていくことができる生涯学習社会の形成を進めるとともに、町民の自主的なスポーツ活動、文化芸術活動、青少年の健全育成活動などの促進、貴重な文化財の保護・活用を図り、次代の本町を担う人材の育成と歴史と文化のまちづくりを進めます。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| (1) 学校教育の充実  | (4) スポーツの振興   |
| (2) 青少年の健全育成 | (5) 文化・芸術の振興  |
| (3) 生涯学習の充実  | (6) 文化財の保護・活用 |

## 第4章 施策の大綱

### 1. 参画と協働で未来を築くまちづくり

#### (1) 協働のまちづくりの推進

町民と行政が協働して地域社会における課題を解決するまちづくりに向けて、住民自治基本条例の制定をはじめ、各種計画策定における委員の一般公募やパブリックコメントによる政策形成過程への町民の参画を進めます。また、広報紙・町ホームページなど広報・広聴活動の一層の充実、情報公開の推進など参画・協働に向けた町民と行政の情報の共有化を図ります。また、まちづくりに関する人材や組織の育成とともに、町内会、ボランティア組織、NPO法人など多様な住民団体との連携に努めます。

#### (2) コミュニティの育成

地域住民自らによる地域課題の解決や魅力ある地域づくり、共に支え合い助け合う地域づくりに向け、町民のコミュニティ意識の啓発をはじめ、活動拠点となる集会所等の整備支援など自治機能の向上を促進する条件整備を進めます。

#### (3) 国際化への対応と地域間交流の推進

国際化の一層の進展に対応した人づくり、地域づくりを進めるため、民間団体の育成等を通じて町民主体の国際交流活動を促進していくとともに、案内板や各種刊行物の外国語併記など、外国人が行動しやすい環境づくりに努めます。また、川崎市との姉妹都市をはじめ民間での交流の促進など地域間交流を推進します。さらに、関係機関と連携し、北方領土問題の解決に向けた取り組みを推進します。

#### (4) 人権の尊重と男女共同参画社会の形成

性別や年齢、障がいの有無、出身地、国籍などにかかわらず、すべての人の人権が尊重され、共に生きることができるよう、人権教育・啓発を効果的かつ継続的に推進するとともに、人権問題に関する相談体制の充実に努めます。

男性と女性が、社会の対等な構成員として一人ひとりの個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向け、推進体制を構築します。



### (5) 計画的な行政経営の推進

限られた資源を有効に活用し、自立性の高い行政経営を持続的に進めていくため、よりの確な町民ニーズを把握するとともに、事業の優先度や成果、コスト、住民の満足度を重視した施策を展開します。また、職員の人材育成や、情報化の推進を図り、さらなる行財政改革の推進により、効率的かつ効果的な行政経営を行うとともに、自主財源の安定的確保と経常経費の節減を図り、健全で計画的な財政運営に努めます。さらに、町域を超える広域的な行政課題に対応し、住民の利便性の向上を図るため、周辺自治体などとの連携・交流を図り、広域行政を推進します。

## 2. 健やかでやさしいまちづくり

### (1) 子育て支援の充実

安心して子どもを産み育てることができる地域づくりに向け、保育サービスの充実をはじめ、子育て支援総合センターの強化、放課後児童対策の充実など地域における多様な子育て支援の環境づくりを推進します。また、母子保健対策の推進、子どもを持つ親が働きやすい環境づくり、ひとり親家庭や障がい児がいる家庭への支援の充実、関係機関と連携した児童虐待防止への対応など総合的な子育て施策の展開を図ります。

### (2) 高齢者施策の充実

高齢化が確実に進行する中、地域で支え合いながら高齢者が暮らせるまちづくりに向け、総合福祉センターを拠点に介護予防、在宅福祉等の各種福祉サービスの充実を図るとともに、要介護・要支援の認定者に対する各種介護保険サービスの充実に努めます。また、町内会、老人クラブ等と連携し、高齢者の趣味や経験を活かした生きがいづくりや就業機会の拡大など、高齢者の社会参加を促進する環境づくりを進めます。

### (3) 障がい者施策の充実

誰もがいきいきと暮らす地域社会の実現をめざして、障がい者が積極的に社会参加できる環境の整備を進めます。また、地域社会の一員として自立した生活ができるよう、関係機関と連携して、日常的な相談や就労、日中活動の場の確保など、地域生活を支援する体制の整備を図ります。

### (4) 地域福祉の充実

すべての人が安心して暮らせる地域づくりに向け、相談体制の充実を図るとともに、地域における福祉意識の高揚を図るための啓発・広報活動に努めます。また、社会福祉協議会をはじめ、民生児童委員、町内会、ボランティア団体などの関係団体と連携・協力し、見守り活動や助け合い活動など身近な地域での福祉活動の活性化を促進します。さらに、高齢者、障がい者、妊産婦や乳幼児をつれた親などすべての人が利用しやすい公共施設等のバリアフリー化に努めます。

### (5) 健康づくりの推進

町民一人ひとりが健康寿命を延ばし、生涯にわたっていきいきと過ごせるよう、保健センターを拠点に、健全な生活習慣の確立に向けた健康づくり活動の促進、健康診査・指導、健康教育等の充実など保健サービスを推進します。また、町立病院の充実をはじめ、民間医療機関との連携や広域的連携により、地域医療体制の充実を図ります。

### (6) 社会保障の充実

国民健康保険事業の健全化に向け、適正受診対策の推進、国民健康保険料の収納率向上に努めます。また、国民年金制度に関する広報・啓発活動や相談の充実に努め、制度の周知徹底に努めるとともに、低所得者の生活の安定と自立の促進に向け、関係機関との連携のもと、相談・指導の推進、生活保護制度の適正な運用を促進します。

### 3. 力みなぎる産業のまちづくり

#### (1) 農業の振興

農業の維持・高度化と農地の持つ多面的な機能の保全・活用に向け、農地や用排水施設等の農業生産基盤の整備充実を進めながら、多様な担い手の育成・確保による経営体制の強化を図るとともに、飼育管理技術の向上など農産物の生産性の向上や高品質化の促進、家畜ふん尿の適正処理の推進など環境に配慮した農業の促進等に努めます。

#### (2) 商工業の振興

商工会との連携のもと、経営近代化や後継者の育成、空き店舗対策の強化などを行うとともに、都市基盤整備等と連動した商業集積を図ります。また、既存企業への支援を行うとともに、工業等振興ゾーンへの新規企業の立地を促進します。

#### (3) 観光の振興

町の魅力の向上と交流人口の増加といった視点に立ち、開陽台、養老牛温泉などの地域資源の活用などにより、観光・交流資源の掘り起こしに努めるとともに、PR活動の強化を図ります。また、農業など町の産業と連携した体験型観光の振興を図ります。

#### (4) 雇用対策の推進

雇用情勢が厳しさを増す中、関係機関との連携のもと、情報提供や相談、地元事業所への働きかけ等を通じ、若者の地元就職の促進、女性・高齢者・障害者の雇用促進に努めます。

## 4. 利便性のある調和のとれたまちづくり

### (1) 計画的な土地利用の推進

自然と調和した生活環境の確保と地域の均衡ある発展に向けて、都市マスタープランや農業振興地域整備計画など土地利用計画の総合的な調整を図りながら、調和のとれた計画的かつ弾力的な土地利用を推進します。

### (2) 市街地整備と景観形成の推進

コンパクトなまちづくりに向けて、既成市街地における市街地整備や商業環境・住環境の向上、防災機能の向上など市街地の整備を図ります。また、魅力ある景観の形成と誘導に努め、自然環境と調和した美しい景観形成をめざします。

### (3) 道路・交通網の充実

交通便利性のさらなる向上をめざして、高規格道路をはじめ、国・道道の改良整備等を関係機関に積極的に働きかけていくとともに、町道網の整備及び橋梁の長寿命化等の維持管理を計画的、効率的に推進します。また、自主排雪に対する支援、高齢者世帯等に配慮した除雪体制整備の充実を図ります。さらに、公共交通については、総合的な交通計画の策定のもと、身近な町民の移動手段の確保に努めるとともに、関係機関と連携のもと、根室中標津空港の利用促進を図ります。

### (4) 情報化の推進

町民サービスの向上と自治体経営の効率化、町全体の活性化に向け、これまでの取り組みを生かした行政内部の情報化の一層の推進、多様な分野における情報サービスの提供を図り、電子自治体の構築と町全体の情報化を一体的に進めます。また、これらの情報環境をだれもが安心して利活用することができるよう、啓発・教育の充実や情報セキュリティ対策の徹底に努めます。

### (5) 住宅施策の推進

定住の促進と多様なライフスタイルに応じた魅力ある住生活の実現に向け、公営住宅の整備をはじめ、市街地整備と連動しながら、民間開発の適正な誘導等による良好な住宅地の形成や既存住宅の耐震対策等に努めます。

## 第2部 基本構想

### (6) 公園・緑地の整備

町民の憩いの場、子どもの遊び場の確保と防災機能の向上、緑あふれる快適な環境づくりに向け、身近な公園の整備、公園等の維持管理体制の充実を図るとともに、全町的な緑化推進に努めます。

## 5. 安全・安心で快適なまちづくり

### (1) 消防・防災の充実

地震や風水害などあらゆる災害に強いまちづくりを進めるため、消防団の充実促進、広域的な常備消防・救急体制の充実、消防施設・設備の整備を図るとともに、地域防災計画等の指針に基づき、庁内における危機管理体制の整備や町内会、自主防災組織の充実、防災施設の整備など総合的な防災体制の確立を図ります。また、治山・治水対策として危険箇所の整備促進を図ります。

### (2) 防犯・交通安全の充実

防犯体制の強化が強く求められる中、警察や関係団体等との連携のもと、啓発活動の推進や犯罪・防犯情報の提供体制の充実等に努めるとともに、防犯灯の整備など犯罪が起こりにくい環境整備に努めます。また、交通事故のないまちをめざし、警察や関係団体等との連携のもと、啓発活動や交通安全教育を推進し、町民の交通安全意識の高揚を図るとともに、危険箇所や通学路を中心とした交通安全施設の整備を進めます。

### (3) 消費者対策の推進

消費者を取り巻く環境が大きく変化し、全国的に悪質商法による被害が増加する中、町民の消費生活の安定と向上を図るため、関係機関との連携のもと、啓発や情報提供の推進、相談体制の充実を図ります。

### (4) 環境保全の推進

自然環境と共生するまちをめざし、環境教育や啓発活動を積極的に推進し、町民の環境保全意識の高揚や自主的な環境保全活動の促進を図りながら、自然環境の保全、公害・環境汚染防止、地球温暖化防止に至る様々な環境問題への対応、省エネルギー施策の推進など、環境保全施策を総合的に推進します。

### (5) 循環型社会の形成

循環型社会の形成に向けて、ごみの分別徹底のための啓発活動、リサイクル体制の充実などに努めるとともに、広域的連携による安定的なごみ処理体制の充実を図り、町民・事業者・行政が一体となったごみの適正処理の向上に努めます。また、広域的

## 第2部 基本構想

なし尿及び浄化槽汚泥の処理体制の充実に努めます。

### (6) 上・下水道の整備

快適な町民生活に欠かせない安全な水の安定供給に向け、施設の老朽化への対応や耐震化等、水道施設の整備充実を計画的に推進します。また、快適な居住環境づくりに向け、下水道への早期接続の促進を図り、町全域における適正な生活排水処理を図ります。



## 6. 人が輝き歴史と文化を育むまちづくり

### (1) 学校教育の充実

児童・生徒一人ひとりが可能性を最大限に発揮し、次代を担う人材として成長していくことができるよう、幼稚園の充実など幼児教育の充実に努めるとともに、学校教育において、本町の教育資源を生かした特色ある教育の推進や確かな学力の育成をはじめ、外国語活動・教育、特別支援教育など社会変化やニーズに対応した教育の充実、豊かな心の育成、体力の向上や食育・健康教育の推進等による健やかな体の育成など、生きる力を育む教育活動を推進します。また、学校施設・設備の整備、教職員の資質の向上を進めるほか、総合的な子どもの安全対策を推進します。

### (2) 青少年の健全育成

青少年が明日の本町を担う人材として健全に育成されるよう、非行防止活動等を推進するとともに、児童館の充実、若竹の里の活用、家庭や地域の教育力の向上に向けた施策の推進、青少年の体験・交流活動やボランティア活動などへの参画促進に努めます。

### (3) 生涯学習の推進

町民一人ひとりが生涯にわたっていつでも、どこでも、だれでも自発的に学習活動を行い、自己を高め、その成果が生かされる生涯学習社会の形成に向け、生涯学習施設の充実を図るとともに、指導者の確保、特色ある講座・教室の開催及び町民主導による講座の企画・運営の促進に努めます。

### (4) スポーツの振興

すべての町民が生活の一部としてスポーツや健康づくりを行うことができるよう、体育館の整備をはじめ、既存スポーツ施設の整備充実及び管理運営体制の充実を図るとともに、スポーツクラブ等の育成や指導者の確保・育成、年齢層に応じたスポーツの普及促進に努めます。

### (5) 文化・芸術の振興

豊かで生きがいに満ちた暮らしの確保と地域文化の継承・創造に向け、各種文化芸術団体の育成に努めるとともに、多様な文化芸術にふれる機会の充実に努め、町民主

## 第2部 基本構想

体の文化芸術活動の活発化を促進します。

### (5) 文化財の保護・活用

本町の貴重な文化財の保護を進めるとともに、教育活動、交流活動など様々な分野での文化財の活用を進めます。また、文化財の展示・学習施設である郷土館の充実を図ります。